



2021年11月12日

各 位

会 社 名 サクサホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸井 武士
(コード番号 6675 東証第1部)
問 合 せ 先 取締役 IR 室長 上田 康夫
(TEL. 03-5791-5586)

グループ再編（子会社による簡易株式交換での孫会社化、孫会社間の合併、孫会社の会社分割、子会社と孫会社の合併）に関するお知らせ

当企業グループは、2021年5月31日に公表しました「中期経営計画(2021-2023)策定のお知らせ」の基本方針に沿って、中期経営計画の達成に向けた「グループ企業の再編」を下記のとおり実施します。
(なお、本グループ企業再編に関するグループ企業は、当社、サクサ株式会社（以下「サクサ」といいます。）、サクサプレジジョン株式会社（以下「サクサプレジジョン」といいます。）、サクサビジネスシステム株式会社（以下「サクサビジネスシステム」といいます。）、サクサテクノ株式会社（以下「サクサテクノ」といいます。）、サクサプロアシスト株式会社（以下「サクサプロアシスト」といいます。）、サクサシステムアメージング株式会社（以下「サクサシステムアメージング」といいます。）の7社です。)

記

1. グループ企業の再編

(1) 目的

当社は、2021年度から2023年度までの3か年を計画期間とする『中期経営計画(2021-2023)「サクサは変わる。」』を2021年5月31日に策定しました。当企業グループでは、2022年度までに事業の選択と捨象を行いながら、プロダクト事業を中心とした既存事業の収益力を維持、強化する一方、ソリューション事業や新規事業に積極投資を行い、2023年度に企業価値向上への道筋をつけたうえで、2025年度には売上高400億円、営業利益25億円、ROE6.5%以上を実現します。その施策として、グループ企業の再編を実施します。

① プロダクト事業とソリューション事業の両利き経営

2021年10月21日「子会社の現物配当による孫会社の異動（組織再編）に関するお知らせ」にて開示の通り、サクサの子会社である株式会社システム・ケイ（以下、「システム・ケイ」といいます。）を、当社の子会社とし、ソリューション事業を展開する中核会社に位置付け、M&Aやアライアンス、グループ内のリソースシフトにより事業拡大を図ります。これまで事業中核会社であったサクサは、プロダクト事業を展開する中核会社とし、システム・ケイとのツートップ体制とします。

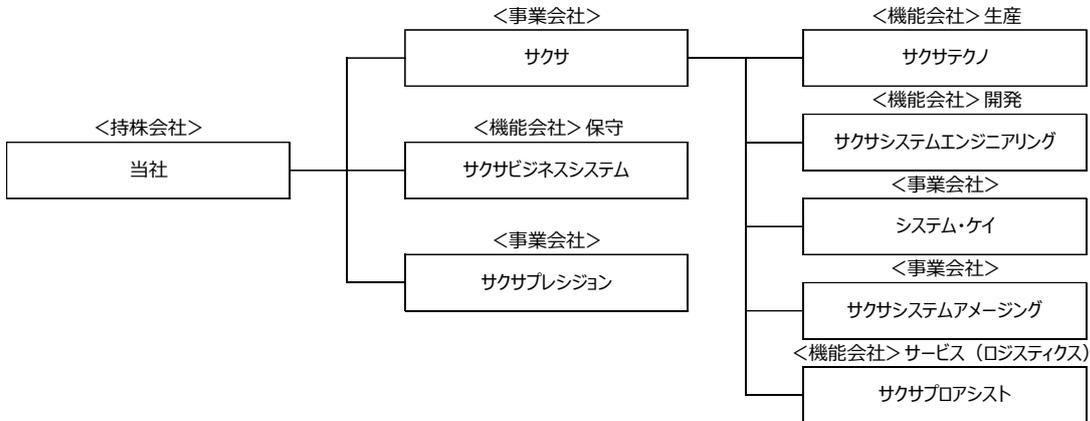
② プロダクト事業の再編

プロダクト事業の中核会社であるサクサのもと、開発機能（サクサシステムエンジニアリン

グ)、生産機能（サクサテクノ）、保守・アフターサービス機能（サクサビジネスシステム）のバリューチェーンを再構築し、それぞれの機能を強化します。

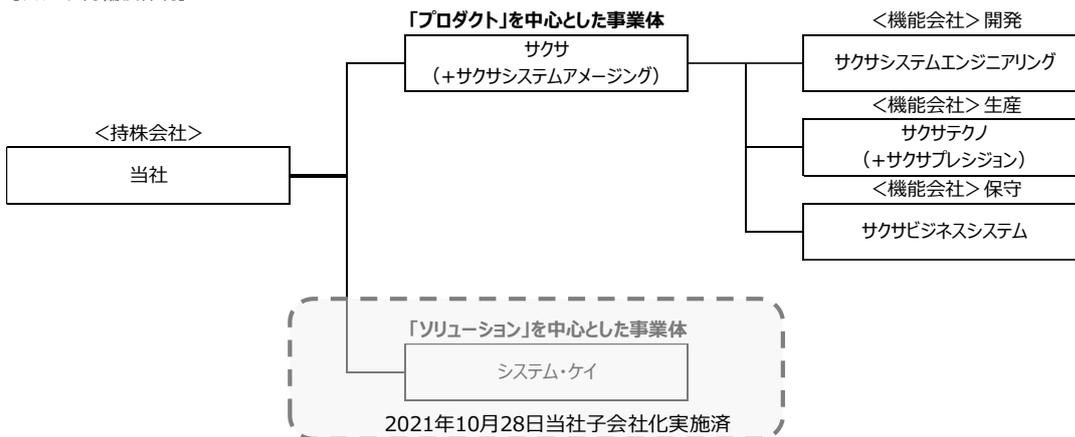
(2) 概要

【現体制】(2021年3月31日現在)



再編

【グループ再編後体制】



2. 「プロダクト」を中心とした事業体の再構築

(1) 当社の完全子会社サクサを当事会社とする簡易株式交換によるサクサプレジジョンの完全子会社（孫会社）化

① 本株式交換の目的

防災関連機器、アミューズメント市場向けトランス、各種ブザー等を製造販売するサクサプレジジョンは、サクサテクノに統合し、グループ内で分割されている生産機能を集約して生産一貫体制を確立するとともに、間接部門および調達部門を統合することにより業務を効率化します。そのための、経営体制を整備するため、サクサプレジジョンをサクサの完全子会社にしたうえで、サクサテクノと合併します。

② 本株式交換の概要

当社の完全子会社であるサクサを完全親会社とし、サクサプレジジョンを完全子会社とする株式交換を行います。

③ 当事会社の株式交換の要旨

ア. 株式交換の日程

株式交換契約承認取締役会（両社）	2021 年 11 月 18 日
株式交換契約締結（両社）	2021 年 11 月 18 日
株式交換承認に関する株主総会(サクサプレシジョン)	2021 年 12 月 10 日
株式交換予定日（効力発生日）	2022 年 1 月 1 日

（注）本株式交換は、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づき、完全親会社となるサクサ株式会社においては簡易株式交換の手続きにより、株主総会の承認を受けずに行う予定です。

イ. 株式交換に際して交付する金銭等

無対価株式交換であり、株式交換に際して金銭等の交付は行いません。

ウ. 当事会社の概要（2021 年 3 月 31 日現在）

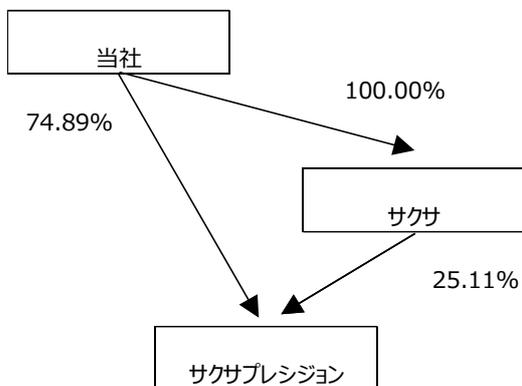
	完全親会社	完全子会社
(ア) 名称	サクサ株式会社	サクサプレシジョン株式会社
(イ) 所在地	東京都港区白金 1-17-3	東京都新宿区西新宿 1-19-5
(ウ) 代表者	丸井 武士	鈴木 健登
(エ) 事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の、その部品・付属関連機器および周辺装置の製造および販売等	火災報知器関連機器、音源関連機器、および音響警報機器等の機械器具、その部品・付属関連機器および周辺装置の製造および販売等
(オ) 資本金	10,700 百万円	100 百万円
(カ) 設立年月日	2004 年 4 月 1 日	1952 年 8 月 25 日
(キ) 発行済株式数	74,601,188 株	111,500 株
(ク) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(ケ) 大株主および議決権比率	サクサホールディングス株式会社：100%	サクサホールディングス株式会社：74.89% サクサ株式会社：25.11%
(コ) 直前事業年度の財政状態および経営成績		
純資産	22,155 百万円	36 百万円
総資産	27,614 百万円	486 百万円
1 株当たり純資産	296 円	324 円
売上高	25,491 百万円	1,231 百万円
営業利益	1,938 百万円	△29 百万円
経常利益	2,193 百万円	△32 百万円
当期純利益	1,580 百万円	△26 百万円
1 株当たり当期純利益	21 円	△237 円

④ 今後の見通し

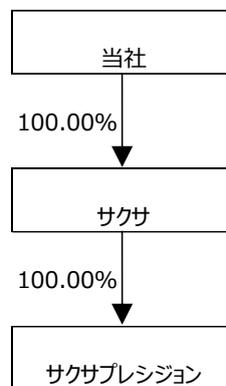
当事会社は、当社の完全子会社であり、本組織再編が連結業績に与える影響はありません。

【ご参考】

[株式交換前]



[株式交換後]



(2) サクサテクノ（孫会社）・サクサプレジジョン（孫会社）間の合併

① 合併の目的

防災関連機器、アミューズメント市場向けトランス、各種ブザー等を製造販売するサクサプレジジョンは、サクサテクノに統合し、グループ内で分割されている生産機能を集約して生産一貫体制を確立するとともに、間接部門および調達部門を統合することにより業務を効率化します。

② 合併の要旨

ア. 合併の日程

合併承認取締役会（両社）	2021年11月18日
合併契約締結（両社）	2021年11月18日
合併契約承認株主総会（両社）	2021年12月10日
合併効力発生日	2022年1月1日

イ. 合併方式

サクサテクノを存続会社とする吸収合併方式で、サクサプレジジョンは解散します。

ウ. 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社同士（孫会社）の合併であるため、本合併による新株の発行および合併交付金の支払いはありません。

エ. 消滅会社の株予約権および株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

オ. 当事会社の概要（2021年3月31日現在）

		存続会社	消滅会社
(ア)	名称	サクサテクノ株式会社	サクサプレジジョン株式会社
(イ)	所在地	山形県米沢市八幡原 4-3146-	東京都新宿区西新宿 1-19-5

		13	
(ウ)	代表者	矢萩 優	鈴木 健登
(エ)	事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の機械器具およびその部品ならびにソフトウェアの設計、製造ならびに販売等	火災報知器関連機器、音源関連機器、および音響警報機器等の機械器具、その部品・付属関連機器および周辺装置の製造および販売等
(オ)	資本金	400 百万円	100 百万円
(カ)	設立年月日	1988 年 7 月 25 日	1952 年 8 月 25 日
(キ)	発行済株式数	10,000 株	111,500 株
(ク)	決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(ケ)	大株主および議決権比率	サクサ株式会社：100.00%	サクサホールディングス株式会社：74.89% サクサ株式会社：25.11%
(コ)	直前事業年度の財政状態および経営成績		
	純資産	680 百万円	36 百万円
	総資産	5,858 百万円	486 百万円
	1 株当たり純資産	68,097 円	324 円
	売上高	16,753 百万円	1,231 百万円
	営業利益	71 百万円	△29 百万円
	経常利益	81 百万円	△32 百万円
	当期純利益	147 百万円	△26 百万円
	1 株当たり当期純利益	14,711 円	△237 円

カ. 合併後の状況

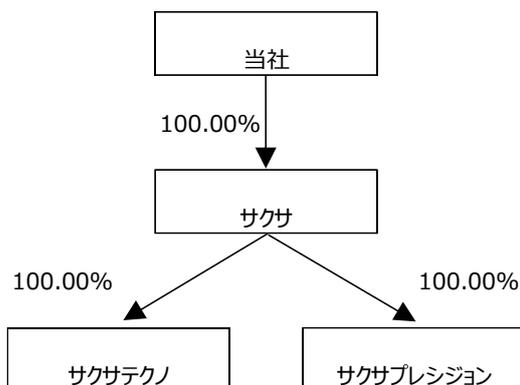
(ア)	名称	サクサテクノ株式会社
(イ)	所在地	山形県米沢市八幡原 4-3146-13
(ウ)	代表者	矢萩 優
(エ)	事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の機械器具、火災報知器関連機器およびその部品ならびにソフトウェアの設計、製造ならびに販売等
(オ)	資本金	400 百万円
(カ)	決算期	3 月 31 日

③ 今後の見通し

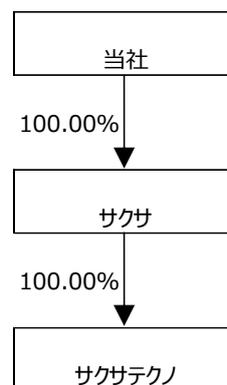
本合併は、完全子会社（孫会社）同士の合併であるため、当社業績および連結業績に与える影響は、軽微であります。

【ご参考】

[合併前]



[合併後]



(3) サクサプロアシスト（孫会社）の会社分割によるSPA（孫会社）設立

① 子会社（孫会社）設立の目的

生産機能の集約に合せて、ノンコア業務である輸送業務をアウトソーシングするとともに、生産から販売までリードタイムの短縮による在庫の最適化を図ります。生産会社は、サクサテクノに集約されるため、サクサプロアシストがおこなっている倉庫内業務をサクサテクノに集約し、サクサプロアシストのグループ内オフィスサービス業務を承継する会社を設立します。

② 会社分割の要旨

ア.会社分割の日程

新設分割計画書承認取締役会（サクサプロアシスト）	2021年11月19日
新設分割計画書承認株主総会（サクサプロアシスト）	2021年12月10日
新設分割の効力発生日（新会社設立日）	2022年1月4日

イ.会社分割の方式

サクサプロアシストを分割会社とし、SPA株式会社を新設会社とする分割型新設分割です。

ウ.株式の割当

会社分割に際して新設会社は、普通株式1,000株（予定）を発行し、すべての株式を分割交付します。

なお、分割会社は、これと同時に割当てられた全株式を剰余金の配当として、100%親会社であるサクサに対して交付します。

エ.会社分割により増減する資本金

会社分割による分割会社の資本金の増減はありません。

オ.新設会社が承継する管理義務

新設会社は、効力発生日に分割計画書の別段に定めのあるものを除き、分割会社であるサクサプロアシストの会社分割の対象となる事業に属する負債（債務）、労働契約、契約上の地位とその他の権利義務を承継します。

カ.会社分割の当事会社の概要

		分割会社	新設会社
(ア)	名称	サクサプロアシスト株式会社	S P A株式会社
(イ)	所在地	神奈川県相模原市中央区宮下 3-14-15	神奈川県相模原市中央区宮下 3-14-15
(ウ)	代表者	野村 高光	野村 高光
(エ)	事業内容	物品の荷造梱包荷役に関する 事業、物品の検査、保管およ び倉庫業に関する事業等	物品の荷造梱包荷役に関する 事業、物品の検査、保管および 倉庫業に関する事業等
(オ)	資本金	30 百万円	30 百万円 (予定)
(カ)	設立年月日	1977 年 11 月 1 日	2022 年 1 月 4 日 (予定)
(キ)	発行済株式数	60,000 株	1,000 株 (予定)
(ク)	決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(ケ)	大株主および議決 権比率	サクサ株式会社：100.00%	サクサ株式会社：100.00% (予定)
(コ)	分割会社の直前事業年度の財政状態および経営成績		
	純資産	82 百万円	
	総資産	286 百万円	
	1 株当たり純資産	1,381 円	
	売上高	904 百万円	
	営業利益	21 百万円	
	経常利益	21 百万円	
	当期純利益	14 百万円	
	1 株当たり当期純 利益	234 円	

キ.分割後の当事会社状況

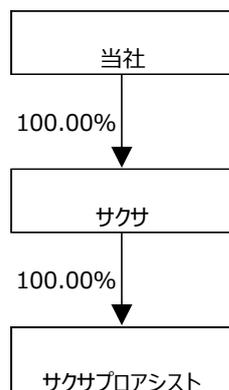
新設分割後の当事会社の所在、代表者役職・氏名、事業内容、資本金、決算期については、新設分割前の当事会社と変更はありません。

ク.今後の見通し

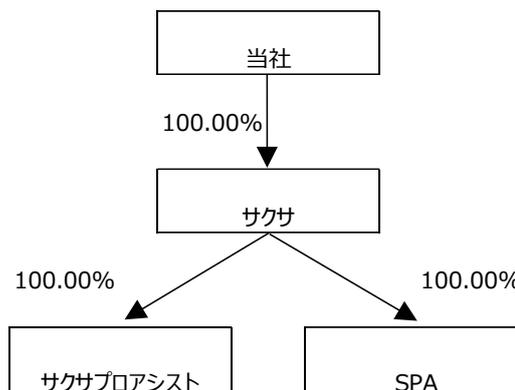
分割会社および新設会社は、当社と完全支配関係にある子会社（孫会社）であるため、当社業績および連結業績に与える影響は、軽微であります。

【ご参考】

[分割前]



[分割後]



(4) サクサテクノ（孫会社）とサクサブプロアシスト（孫会社）の合併

① 合併の目的

生産機能の集約により、サクテクノとサクサプレジジョンが合併し、同じく、倉庫内業務を行う分割会社のサクサブプロアシストもサクサテクノと合併し、生産から販売までリードタイムの短縮による在庫の最適化を図ります。

② 合併の要旨

ア.合併の日程

合併承認取締役会（両社）	2021年11月19日
合併契約締結（両社）	2021年11月19日
合併契約承認株主総会（両社）	2021年12月10日
合併効力発生日	2022年1月4日

イ.合併方式

サクサテクノを存続会社とする吸収合併方式で、サクサブプロアシストは解散します。

ウ.合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社（孫会社）同士の合併であるため、本合併による新株の発行および合併交付金の支払いはありません。

エ.消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

オ.当事会社の概要

		存続会社	消滅会社
(ア)	名称	サクサテクノ株式会社	サクサブプロアシスト株式会社
(イ)	所在地	山形県米沢市八幡原 4-3146-13	神奈川県相模原市中央区宮下 3-14-15
(ウ)	代表者	矢萩 優	野村 高光
(エ)	事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の機械器具およびその部品ならびにソフトウ	物品の荷造梱包荷役に関する事業、物品の検査、保管および倉庫業に関する事業等

		エアの設計、製造ならびに販売等	
(オ)	資本金	400 百万円	30 百万円
(カ)	設立年月日	1988 年 7 月 25 日	1977 年 11 月 1 日
(キ)	発行済株式数	10,000 株	60,000 株
(ク)	決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(ケ)	大株主および議決権比率	サクサ株式会社：100.00%	サクサ株式会社：100.00%
(コ)	直前事業年度の財政状態および経営成績		
	純資産	680 百万円	82 百万円
	総資産	5,858 百万円	286 百万円
	1 株当たり純資産	68,097 円	1,381 円
	売上高	16,753 百万円	904 百万円
	営業利益	71 百万円	21 百万円
	経常利益	81 百万円	21 百万円
	当期純利益	147 百万円	14 百万円
	1 株当たり当期純利益	14,711 円	234 円

カ.合併後の状況

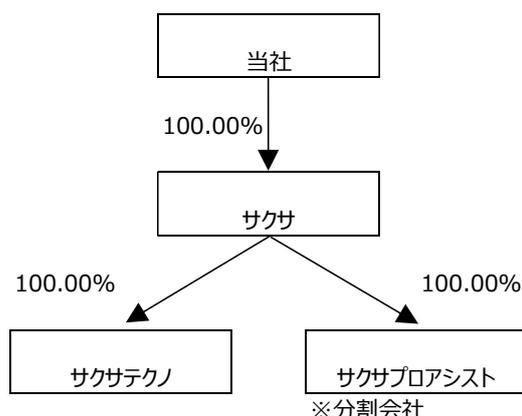
(ア)	名称	サクサテクノ株式会社
(イ)	所在地	山形県米沢市八幡原 4-3146-13
(ウ)	代表者	矢萩 優
(エ)	事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の機械器具およびその部品ならびにソフトウェアの設計、製造ならびに販売等
(オ)	資本金	400 百万円
(カ)	決算期	3 月 31 日

③ 今後の見通し

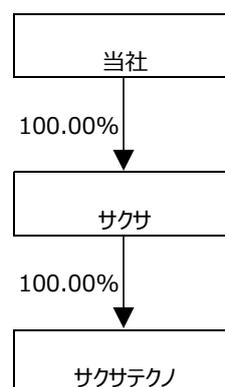
本合併は、完全子会社（孫会社）同士の合併であるため、当社業績および連結業績に与える影響は、軽微であります。

【ご参考】

[合併前]



[合併後]



(5) 当社の完全子会社サクサを当事会社とする簡易株式交換によるサクサビジネスシステムの完全子会社（孫会社）化

① 本株式交換の目的

プロダクト事業の事業中核会社であるサクサのもと、開発機能、生産機能（サクサテクノ）、保守・アフターサービス機能（サクサビジネスシステム）のバリューチェーンを再構築し、それぞれの機能を強化するための経営体制を整備するため、サクサビジネスシステムをサクサの完全子会社化します。

② 本株式交換の概要

当社の完全子会社であるサクサを完全親会社とし、サクサビジネスシステムを完全子会社とする株式交換を行います。

③ 当事会社の株式交換の要旨

ア.株式交換の日程

株式交換契約承認取締役会（両社）	2021年11月18日
株式交換契約締結（両社）	2021年11月18日
株式交換承認に関する株主総会(サクサビジネスシステム)	2021年12月13日
株式交換予定日（効力発生日）	2022年1月1日

（注）本株式交換は、会社法第796条第2項の規定に基づき、完全親会社となるサクサにおいては簡易株式交換の手続きにより、株主総会の承認を受けずに行う予定です。

イ.株式交換に際して交付する金銭等

無対価株式交換であり、株式交換に際して金銭等の交付は行いません。

ウ.当事会社の概要（2021年3月31日現在）

		完全親会社	完全子会社
(ア)	名称	サクサ株式会社	サクサビジネスシステム株式会社
(イ)	所在地	東京都港区白金 1-17-3	東京都品川区東五反田 1-7-6

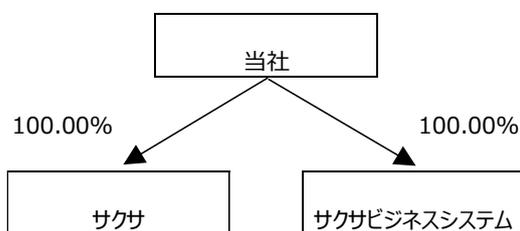
(ウ)	代表者	丸井 武士	大谷 純一
(エ)	事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の、その部品・付属関連機器および周辺装置の製造および販売等	電気・電子通信機器、情報通信機器等の販売、工事、検査点検、修理、保守およびこれらに付随する機器、部品等の販売等
(オ)	資本金	10,700 百万円	100 百万円
(カ)	設立年月日	2004 年 4 月 1 日	2007 年 1 月 4 日
(キ)	発行済株式数	74,601,188 株	1,400 株
(ク)	決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(ケ)	大株主および議決権比率	サクサホールディングス株式会社：100.00%	サクサホールディングス株式会社：100.00%
(コ)	直前事業年度の財政状態および経営成績		
	純資産	22,155 百万円	356 百万円
	総資産	27,614 百万円	1,554 百万円
	1 株当たり純資産	296 円	254,392 円
	売上高	25,491 百万円	2,093 百万円
	営業利益	1,938 百万円	133 百万円
	経常利益	2,193 百万円	146 百万円
	当期純利益	1,580 百万円	92 百万円
	1 株当たり当期純利益	21 円	66,379 円

④ 今後の見通し

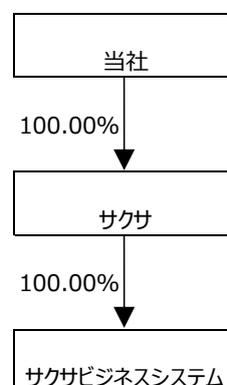
当事会社は、当社の完全子会社であり、本組織再編が当社業績および連結業績に与える影響は、軽微であります。

【ご参考】

[株式交換前]



[株式交換後]



(6) サクサ（子会社）とサクサシステムアメージング（孫会社）の合併（簡易合併・略式合併）

① 合併の目的

受託開発を行うサクサシステムアメージングは、今後の市場環境が一段と厳しさを増すことが想定されるため、サクサに統合し、市場動向と連動したグループ内の経営資源を効率化します。

② 合併の要旨

ア. 合併の日程

合併承認取締役会（両社）	2021年11月18日
合併契約締結（両社）	2021年11月18日
合併効力発生日	2022年1月1日

（注）本合併は、サクサにおいては、会社法第796条第2項の規定に基づく簡易合併、サクサシステムアメージングにおいては、会社法第784条第1項に基づく略式合併に該当するため、それぞれの合併契約に関する株主総会の承認を受けずに行う予定です。

イ. 合併方式

サクサを存続会社とする吸収合併方式で、サクサシステムアメージングは解散します。

ウ. 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社同士（子会社と孫会社）の合併であるため、本合併による新株の発行および合併交付金の支払いはありません。

エ. 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

オ. 当事会社の概要（2021年3月31日現在）

		存続会社	消滅会社
(ア)	名称	サクサ株式会社	サクサシステムアメージング株式会社
(イ)	所在地	東京都港区白金 1-17-3	東京都新宿区西新宿 1-19-5
(ウ)	代表者	丸井 武士	曾我部 敦
(エ)	事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の、その部品・付属関連機器および周辺装置の製造および販売等	コンピュータシステムの企画、開発、設計、製造、保守および販売等
(オ)	資本金	10,700 百万円	100 百万円
(カ)	設立年月日	2004年4月1日	2015年4月1日
(キ)	発行済株式数	74,601,188 株	2,000 株
(ク)	決算期	3月31日	3月31日
(ケ)	大株主および議決権比率	サクサホールディングス株式会社：100.00%	サクサ株式会社：100.00%
(コ)	直前事業年度の財政状態および経営成績		
	純資産	22,155 百万円	64 百万円
	総資産	27,614 百万円	339 百万円
	1株当たり純資産	296 円	32,201 円
	売上高	25,491 百万円	773 百万円

	営業利益	1,938 百万円	2 百万円
	経常利益	2,193 百万円	1 百万円
	当期純利益	1,580 百万円	56 百万円
	1 株当たり当期純利益	21 円	28,299 円

カ. 合併後の状況

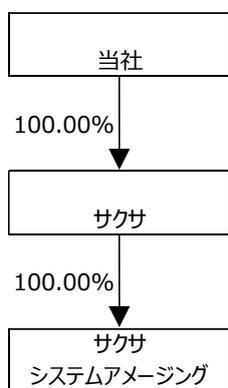
(ア)	名称	サクサ株式会社
(イ)	所在地	東京都港区白金 1-17-3
(ウ)	代表者	丸井 武士
(エ)	事業内容	電気・電子通信機器、情報通信機器等の、その部品・付属関連機器および周辺装置の製造および販売等
(オ)	資本金	10,700 百万円
(カ)	決算期	3 月 31 日

③ 今後の見通し

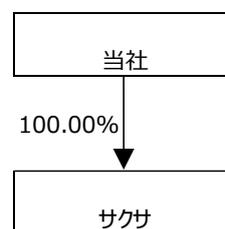
本合併は、完全子会社（子会社と孫会社）同士の合併であるため、当社業績および連結業績に与える影響は、軽微であります。

【ご参考】

[合併前]



[合併後]



以上